



IBC/MPC警備業務委託の契約変更について

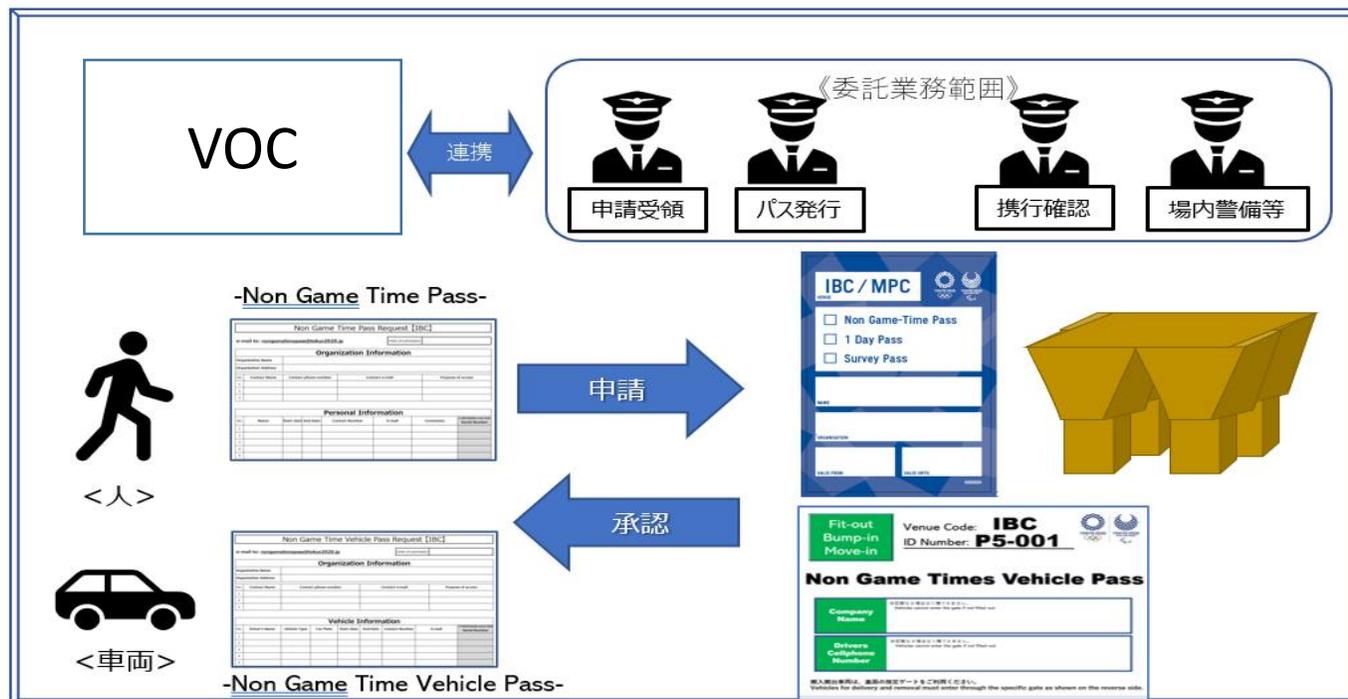
東京2020大会組織委員会
警備局 装備調達部

2021年3月26日

1. 審議事項

大会期間外におけるIBC警備業務（※）につき、大会延期への対応として2020年7月から総合警備保障株式会社へ委託しているところ、2021年4月1日以降の警備について、契約期間の延長及び契約内容の変更を行う。

（※） OBS他によるFit-out/Bump-in期間中等の会場警備及び入出管理業務等



2. 契約変更の経緯

- 2019年10月から総合警備保障株式会社に委託(パートナー 2社 による指名競争入札により決定)し、OBSのFit-out工事に伴い24時間体制で警備を開始したものの、大会延期に伴い、OBSも一旦工事を中断した。
- IBC内は組織委員会及びOBS等が既に工事を終えた部分の残置物があり、組織委員会としてはこれを保護・警戒する必要がある、大会延期による警備体制の整理がなされた2020年7月以降から、OBSの再来日スケジュールを踏まえ、2021年3月まで同一事業者である総合警備保障(株)と契約を締結した。
- なお、3か月ごとに契約を見直すことで、必要最小限度の警備体制を維持していた。
- OBS再来日に伴い、再びBump-in、SoftOpeningへと移行するため段階的に警備体制を強化していく。

3. 契約変更の内容①

- 契約先 総合警備保障株式会社
- 契約期間の延長 2021年4月1日より2021年9月30日まで
〔 当初契約期間 2020年7月1日より2020年9月30日まで 〕
〔 第一回契約変更による契約期間 2020年10月1日より2021年3月31日まで 〕
- 契約変更額 V5予算の範囲内
- 業者選定理由
大会期間に向けた契約先として、延期前に選定した総合警備保障(株)は、契約以降の履行状況が良好であり、本件延長により、この間の警備計画および警備実施状況をふまえた運用の効率化や必要最小限の警備配置が可能になる等、大会運営に必要不可欠となるセキュリティの維持を効率的・効果的に果たすことができる相手先である。

3.契約変更の内容②

		履行内容
当初契約	2020年7月～9月	IBC（施設内警備、アクセスコントロール）
第一回契約変更	2020年10月～2021年3月	IBC（施設内警備、アクセスコントロール）
今回変更	2021年4月～9月	
	内訳	4月～6月 IBC/MPC（施設内警備、アクセスコントロール、入場パスの発行業務） 5月6日よりMPC警備開始 利用可能駐車場の拡大に伴い出入口も増加、対応としてアクセスコントロール要員増 夜間の入退場口閉鎖などにより警備コストを抑制
		7月～9月※ IBC/MPC（施設内警備、アクセスコントロール、入場パスの発行業務） 7月～ SoftOpening対応により24時間警備を実施 9月6日～ 施設使用が9月までのため撤去工程が過密化、対応として24時間警備を実施。 工程に合わせて出入口の閉鎖を順次行い、警備コスト抑制

※2021年7～9月のうち7月11日～9月5日までは警備JVによる施設警備を実施（総合警備保障による警備は36日間）